

ぼくに聞あ、てくれる全ての人へ

岡田 真大

ぼくは一年前から教室に行けていない。学校には行、ていけるけど別室に行、ていける。そんぼくに聞あ、てくれる人がたくさんいる。クラスの先生はタブレットでリモート授業をしてくれる。プリントをどこに階段を行ったり来たりしててくれる。どうしたら教室に行けるようになるか一緒に考えてくれる。

別室の先生はぼくが体調が良くなり時に明るくいろいろな話をしてくれて、ぼくを元気にしてくれる。

保健室の先生はいそがしい時でも立ち止まってやさしく声をかけてくれる。ぼくの話が笑顔で聞いてくれる。

クラスの友達にはよくに明るく手をふ、てくれたり、声をかけてくれる。「元気？」と気にかけてくれる。

ぼくは四人家族。お父さんはとても明るい人。その日にあったことをおもしろおかしく

話してくれる。お母さんは毎日学校に付いてまてくれる。おいしいう飯を作、てくれる。お姉ちゃんも学校のことを聞かなくてくれるし、一緒にゲームをしてくれる。ここには書いていないけど他にもぼくをさえてくれる人がたくさんいる。ぼくは一人では生きていけない。だから、ぼくに聞あ、てくれる全ての人へ「ありがとう！」を伝えたい。ぼくはこれから明るい未来に向か、てがんばるよ。

